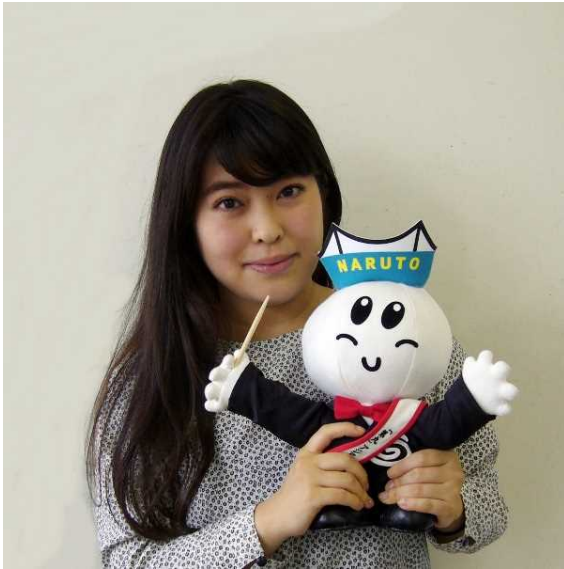


平成28年度採用 一般行政事務職（チャレンジ）

「第九」ブランド化推進室 主事 長濱 萌



鳴門の
「誇り」を感じ
ていただきたい
です！

Q1：どのような仕事をされていますか？

鳴門市は、ベートーヴェン「第九」交響曲がアジアで初めて演奏された土地です。2018年に初演から100周年を迎えるにあたり、様々なイベントや事業を企画しています。

Q2：これまでで印象に残っている仕事は何ですか？

大塚国際美術館システィーナ・ホールで行われた「第九」演奏会です。開館前のホールや、全国から集まった合唱団の高揚感、「第九」の歌声が合わさって、私自身も気持ちが高まったことを覚えています。

Q3：あなたにとって鳴門市役所はどのようなところですか？

鳴門市の魅力を発見できる場です。私は鳴門市出身ですが、私の知らないことがまだまだたくさんあることに気付かされる毎日を過ごしています。

Q4：仕事を進めるうえで大切にしていることは何ですか？

今取り組んでいる仕事を通して、鳴門市にお住まいの方が、鳴門に「誇り」を感じられるきっかけになるか、鳴門をより好きになっていただけるかを常に意識しています。

Q5：休日はどのように過ごしてリフレッシュしていますか？

徳島ヴォルティスの観戦や、ダンス・音楽のイベントで思い切り遊ぶ日と、自宅で動画を見るなど、ゆっくり疲れをとる日をセットで作るようにしています。

Q6：採用試験の受験者に一言お願いします。

市役所には多種多様な仕事があり、職員同士の関わりも自然と多くなります。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

